

城北中校区 三校合同文化会 瑞宝太鼓公演会

「希望し、努力し、感謝して生きよと鼓は響く」

昨年度、子どもたちに感動を与えた瑞宝太鼓を今年度は城北中校区としてお招きすることになりました。今年度は、保護者の皆様にも鑑賞いただけます。瑞宝太鼓の皆さんの特技・特性を生かした活動は、観る人に勇気と希望を与えます。夢をもち努力することの大切さを感じながら、生きるパワーを共感できるひと時となることでしょう。

期日：令和6年11月2日（土）

開場：10：00～

時間：10：30～12：00

場所：高木瀬小学校 体育館

【活動のご紹介】

- 1987年に知的障害者の余暇サークルとして発足。楽しみながら練習と演奏活動が続けてきたが、「プロになりたい」とたくさんのクラブ員から希望の声が上がり、その夢を叶えるため2001年に4名の団員で構成する「瑞宝太鼓」を結成。
- 現在の瑞穂町に施設を建てようとした際、「障害者は何をするか分からない」と反対運動が沸き起こり、「瑞穂町から出ていけ」という大きな看板も掲げられた。しかし、彼らの懸命さや誠実さに地域の皆さんは徐々に惹かれ始め、今では地域の皆さんや保育園児にも太鼓の指導をするまでになった。「太鼓の先生」と呼ばれている。
- 今では日本全国、時には世界を舞台に年100回以上の公演や、講習活動を行う。また全国の少年院・刑務所での演奏や学校公演、東日本大震災での支援活動を通して社会貢献活動も行なっている。



【受賞歴】（一部抜粋）

- 2002年 第1回東京国際和太鼓コンテスト入選
- 2003年 第2回東京国際和太鼓コンテスト入選
- 2010年 第9回東京国際和太鼓コンテスト優秀賞
- 2012年 法務大臣感謝状
- 2017年 文部科学大臣表彰

【海外公演歴】（一部抜粋）

- 1992年 スペインパラリンピック閉会式出演
- 1997年 ニューヨーク国連本部・ロサンゼルス公演
- 2000年 シドニーパラリンピック・ブリスベンフェスタ出演
- 2004年 スウェーデン・ブルネス INAS・FID グローバル大会他演奏
- 2008年 マレーシア「ムヒバセンター」開所祝賀演奏・友好訪問演奏
- 2012年 ワシントン・ニューヨーク 桜まつり 100周年記念イベント演奏
- 2017年 2017 ジャパンXナントプロジェクト フランス公演
- 2018年 UAE ドバイ公演「JAPANISM SENSATION」公演
- 2019年 2018 ジャポニズム×フランス プロジェクト（ジャポニズム 2018）公演

【推薦のことば】

瑞宝太鼓のメンバーは知的障害というハンディと共に生きています。これまで、勉強や自己表現が苦手なことから、バカにされたり、いじめられたりして、たくさんの傷を心に受けながら生きてきました。不登校や退学経験者もいますし、中には親から見離されたメンバーもいます。

しかし、和太鼓と出あったことで、胸の奥にたまった想いを太鼓で表現する手段を得ることができました。夢中になって一生懸命に練習し、成果を披露する機会を通して、彼らはエンパワーを取り戻していききました。そして、彼らの人生は大きく変わりました。今は、前を見て、自信をもって自分の人生を歩んでいます。まさに、瑞宝太鼓のテーマ「希望し、努力し、感謝して生きる」です。

彼らの一打を「天上の音色」と表現する人がいます。特技・特性を生かした活動ぶりは観る人に勇気を与え、自分の生き方さえも見つめなおさせます。

生き生きと自信をもって歩んでいる大人との出会いは子どもたちに夢を与えます。努力することの尊さも感じてくれるでしょう。高学年であれば、自分の人生はいつからでもどこからでも何度でもやり直せるということも理解できるかと思います。